

横浜日吉RC

信頼感で チームまとめる

○：リーダーとしてクラブという一つのチームをまとめていく。今年度のテーマを「One Work One Team」とし、「家族、地域との関わりの中で自分の許せる時間を奉仕活動に注ぎ、ロータリーライフを意味あるものにしてほしい。そうした充実感が会員増強、そして平和活動への貢献につながる」と考えた。

○：プレス加工や証明写真機を扱う企業の社長を務める。昨年、東日本大震災発生後には、同機のプリン

ターに必要な紙・リボンを扱う取引先業者の工場が被災し、供給できなくなるという厳しい局面を迎えた。しかし「事前に設置先を回り、お詫びや説明をし、なんとか事態を乗り切ることができました」と振り返る。

○：父親がかつて横浜北ロータリークラブの会長を務めていた影響もあり、7年前に入会。そのため、クラブに知人も多く、会員からの信頼は厚い。ベトナムで無報酬で診療をしている日本人眼科医に医療機器を寄与するなど奉仕活動に深く興味をもつ。今年度は、昨年被災した宮城県南三陸町で、ボランティアが寝泊まりできるセンターの建設にも支援を行う計画もある。「何か社会に貢献したいという人は多い。その一つの受け皿になっていきたいですね」



横浜日吉ロータリークラブ17代会長

平雅吉さん(54歳)

三吉工業(株)